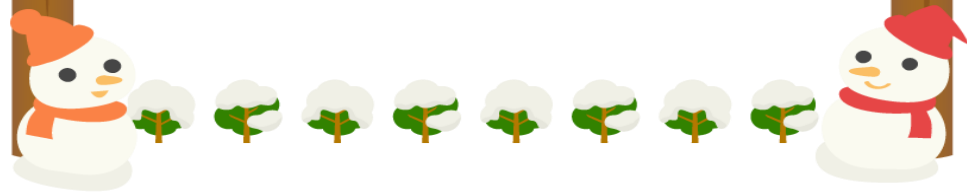


この数年の冬とは違い、雪が子どもたちの味方になってしまいました。連日の積雪で、園庭のお山はあっという間の「そり滑り場!!」幼稚園のお兄さんお姉さんに負けないくらい、雪遊びを楽しむことができました。大人にとっては敵となってしまった雪景色。毎日の送迎も大変かと思いますが、安全第一で、送迎のご協力をお願いいたします。

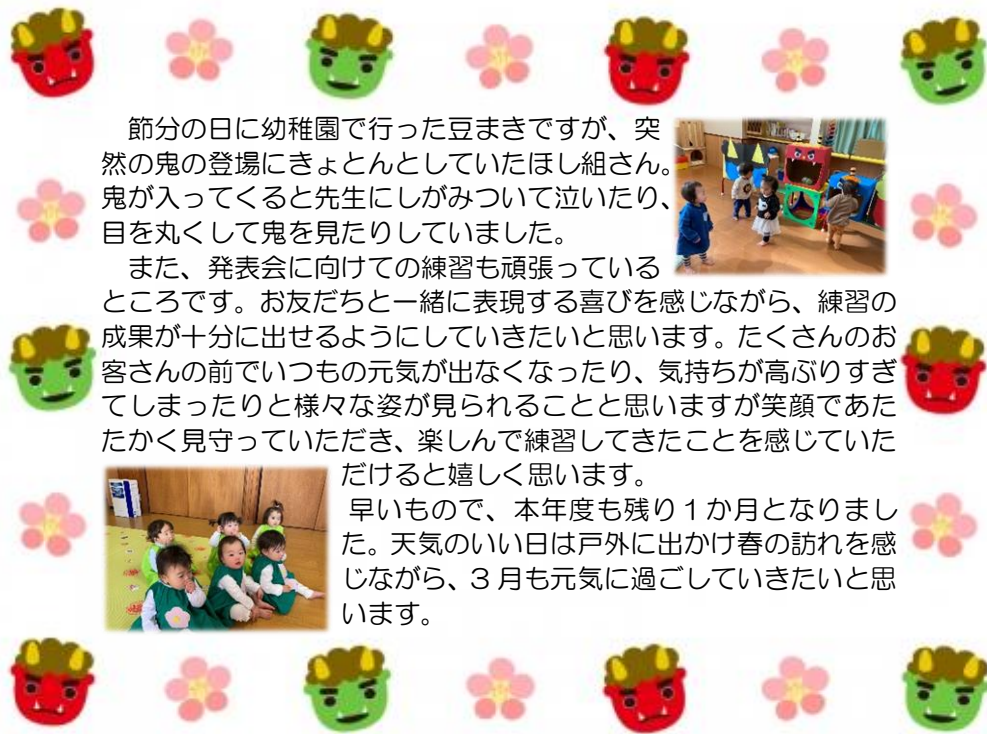
さて、今週末はいよいよ発表会です。可愛らしい“ぷち”の子どもたちの姿を楽しみにしててください。



節分の日に幼稚園で行った豆まきですが、突然の鬼の登場にきょとんとしていたほし組さん。鬼が入ってくると先生にしがみついて泣いたり、目を丸くして鬼を見たりしていました。

また、発表会に向けての練習も頑張っているところです。お友だちと一緒に表現する喜びを感じながら、練習の成果が十分に出せるようにしていきたいと思います。たくさんのお客様の前でいつもの元気が出なくなったり、気持ちが高ぶりすぎてしまったりと様々な姿が見られることと思いますが笑顔であたたかく見守っていただき、楽しんで練習してきたことを感じていただけると嬉しく思います。

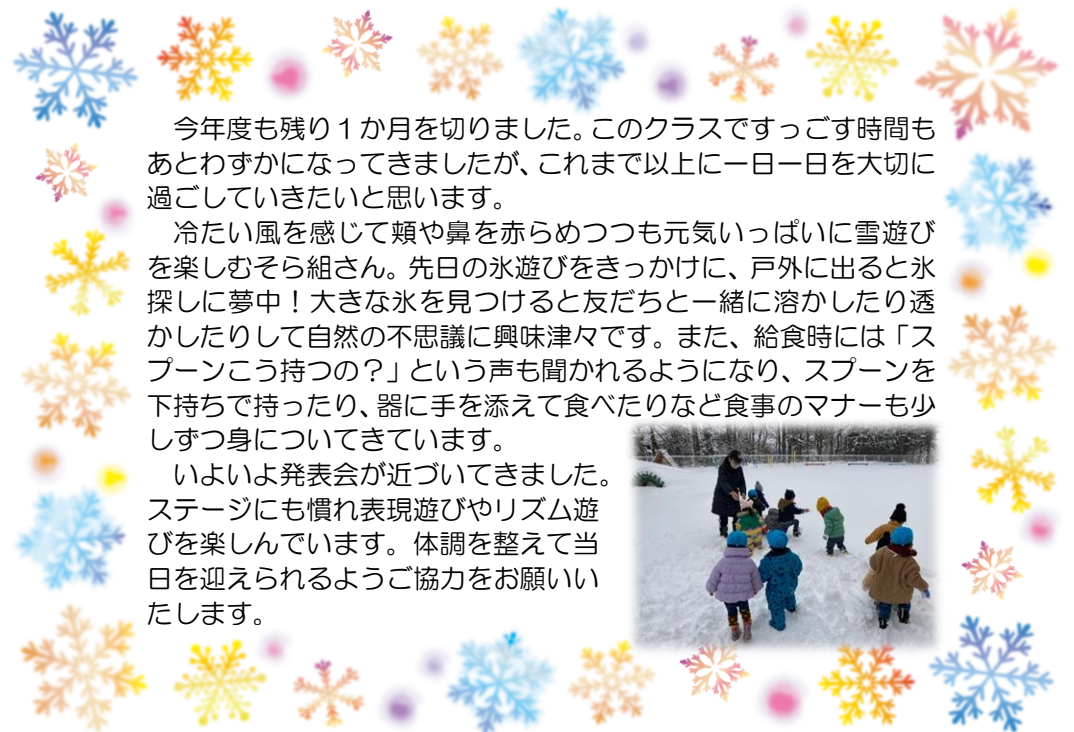
早いもので、本年度も残り1か月となりました。天気の良い日は戸外に出かけ春の訪れを感じながら、3月も元気に過ごしていきたいと思えます。



ぷちわかば

Petit wakaba nursery

2月



今年度も残り1か月を切りました。このクラスですごく時間もあとわずかになってきましたが、これまで以上に一日一日を大切に過ごしていきたいと思えます。

冷たい風を感じて頬や鼻を赤らめつつも元気いっぱい雪遊びを楽しむぞら組さん。先日の氷遊びをきっかけに、戸外に出ると氷探しに夢中！大きな氷を見つけると友だちと一緒に溶かしたり透かしたりして自然の不思議に興味津々です。また、給食時には「スプーンこ持ちの？」という声も聞かれるようになり、スプーンを下持ちで持ったり、器に手を添えて食べたりなど食事のマナーも少しずつ身につけてきています。

いよいよ発表会が近づいてきました。ステージにも慣れ表現遊びやリズム遊びを楽しんでいます。体調を整えて当日を迎えられるようご協力をお願いいたします。



今年の冬は、雪が積もる日が多く、たくさん雪遊びをすることができました。はじめは雪が冷たくてなかなか触ろうとしなかった子ども、先生やお友だちが触っているところを見ながら「雪、つめた〜い！」と言ったり「雪だるまつくろー！」と雪の感触を楽しんだりしていました。



今週末の発表会では、『おおきなかぶ』を発表します。「うんとこしょ どっこいしょ」といろいろな動物になりきって練習に取り組んでいるにじ組さん。一人一人楽しみながら発表できるようにサポートしていきたいと思えます。当日は、様々なハプニングもあるかもしれませんが、あたたかく見守っていただければと思えます。

